

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	発達支援つむぎ香取台ルーム(児童発達支援)			
○保護者様評価実施期間	2025年8月20日～2025年9月5日			
○保護者様評価有効回答数 (対象者数)	18	(回答者数)	21	
○従業者評価実施期間	2025年8月20日～2025年9月5日			
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	6	(回答者数)	7	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月16日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るために取組等
1	多様な年齢との関わり 0歳から小学6年生までが共に過ごし、異年齢間の多様な関わりを日常的に経験できる。 利用児童の増加に伴い、体験学習や保護者様同士の交流機会の創出が期待できる。	・園児と小学生が互いの部屋を行き来できる環境を整え、多様な関わりが生まれる時間を確保している。	・子ども主体で対話的な保育を意識し、スタッフ間での情報共有の場を設けて多角的な視点で子どもを理解するよう努めている。 ・子ども同士、またスタッフ間や保護者様も含めた交流の機会をさらに増やす。
2	自然や生き物との豊かな触れ合い ヤギやニワトリなどの生き物との関わりや、広大な自然に恵まれた園庭環境がある。	・生き物の世話を日課として取り入れ、命との触れ合いを大切にしている。 ・園庭での遊び時間を確保するだけでなく、火・水・土といった自然素材に積極的に触れる機会を増やしている。	計画的な活動や季節の行事においても、豊かな自然環境を最大限に活かし、お子さまへ多様な実体験の機会を提供していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会。	保護者様同士が交流できる待機スペースや、機会そのものを十分に確保できていなかった。	・土曜日の活動時間などを活用し、事前に計画・告知した上で、保護者様同士が安心して交流できる機会を設けていく。
2	個別的ニーズに対する支援。	事業所の強みである「集団保育を通じた生活・遊び・コミュニケーション支援」を基盤としているため、保育の流れの中で個別のニーズのみに焦点を当てた支援の提供が難しい側面がある。	・集団保育の場面においても、常に子どもの気持ちに寄り添った支援を基本とし、可能な限り一人ひとりのニーズに応じた最大限の支援を行っていく。 ・スタッフは子どもの心情や行動特性を深く把握し、適度な距離感を保ちながら、個々に合わせた適切な支援を継続する。
3			

2025年度 発達支援つむぎ香取台ルーム(児童発達支援) 利用者アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について ※平均スコア4.0を下回る設問について改善策を記載します。
保護者様やお子さまへの説明	Q4	ご契約時に契約内容、料金、非常時の対応・避難経路について、丁寧で分かりやすい説明がありましたか。	4.6	
	Q5	登園時・降園時にスタッフは気持ちの良い挨拶をしていますか。	4.8	
	Q6	登園時にご家庭での様子をもれなく聞き取りできていますか。	4.6	
	Q7	スタッフからお子さまへの言葉がかけは分かりやすく、適切ですか。	4.5	
	Q8	スタッフはお子さまの様子や活動後の振り返り、保護者様からのご質問に対して、分かりやすくお伝えしていますか。	4.9	
支援の提供について	Q9	個別支援計画の内容は、お子さまのご様子にあつた適切な支援目標が設定されていると思いますか。	4.5	
	Q10	支援の内容は、お子さまの支援目標に沿っているものだと思いますか。	4.5	
	Q11	イベント開催告知や活動内容など、お子さまや保護者様に対して、分かりやすく情報を発信できていると思いますか。	4.4	
	Q12	保護者様やお子さまからご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応していると思いますか。	4.6	
	Q13	お子さまは必要な支援を受けられないと感じていますか	4.7	
環境・体制	Q14	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であると思いますか。	4.9	
	Q15	スタッフ同士の情報共有は適切に行われていると思いますか。	4.1	
関係機関との連携	Q16	保護者様同士がつながりを持てるようなイベントが企画されていますか。	3.8	イベントについて、貴重なご意見をありがとうございます。保護者様からいただくご要望も大切にしながら、一つひとつ内容を充実させたイベントを企画してまいります。今年度も、お子さま中心にはなりますが、保護者様にも楽しんでいただけるような企画を予定しております。ご都合がよろしければぜひご参加いただいたら幸いです。
	Q17	子育てや家庭でのことを気軽にスタッフと話ができますか。	4.4	
	Q18	所属の幼稚園や保育園、利用している療育センターや他の児童発達支援事業所などと連携をとった支援をしていると思いますか。	3.8	私たちも、お子さまの健やかな成長のためには、ご家庭や関係機関との連携が非常に大切だと考えております。日頃からお子さまの様子を共有してくださり、いつもありがとうございます。保護者様とのやりとりを大切にしながら、お子さまにとって一番良いサポートは何かと一緒に考え、必要な情報を密に共有できるよう、より一層積極的に連携してまいります。
満足度	Q19	ご利用されているつむぎを他の方に勧めたいですか? (※最大スコア10)	8.9	
	Q20	つむぎでの活動を通じて、お子さまの成長や変化を実感したことがございましたら、ご自由にお書きください。		保護者様からの温かいメッセージ、一つひとつ胸を熱くしながら拝読しました。日々の「できた」の瞬間や、お子さまが楽しそうに通ってくださる様子、そしてご家庭での素晴らしい変化を共有していただき、心から嬉しく思います。みなさまからのお言葉が、私たちスタッフの何よりの励みです。これからもお子さま一人ひとりの可能性を信じ、ご家族にも寄り添いながら、サポートに努めてまいります。
	Q21	最後に本ルームの運営についてお気づきの点がございましたら、ご自由にお書きください。		保護者様からの貴重なご意見、誠にありがとうございます。温かいお言葉に感謝申し上げるとともに、荷物の管理体制やスタッフ間の連携、行事対応に関するご指摘を重く受け止めております。ご不便やご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。保護者様の信頼にお応えできるよう、園全体で運営体制と情報共有のあり方を深く見直し、一つひとつ改善に努めてまいります。

アンケート実施期間:2025年8月20日～9月5日

回答数: 21

発達支援つむぎ香取台ルーム(児童発達支援)
施設長 森田 隆之介